

総合科学コース2年生 大学体験学習

10月1日（水）に神戸常盤大学と甲南大学に分かれてそれぞれ体験学習を行いました。どちらの大学でも生徒たちは有意義な時間を過ごし、大学や研究への興味がより一層わいたようでした。

【神戸常盤大学】

（内容）模擬実習（①医療検査学科 ②看護学科 ③診療放射線学科 ④口腔保健学科）、施設見学

【甲南大学フロンティアサイエンス学部】

（内容）模擬講義「(生物学と化学における)理学と工学」(松井 淳教授)、探究活動についての説明、施設見学

【神戸常盤大学】



医療検査学科



看護学科(1)



看護学科(2)



診療放射線学科



口腔保健学科(1)



口腔保健学科(2)

【生徒の感想】

- ・大学内に、大きな図書館があり、多種多様な本が置かれていました。勉強に使える本や、自習スペースがあり、充実している環境だと思いました。
- ・設備が整っていて、実習がしやすかったです。実習室が4つあり、様々な医療現場の場面を想定した実習が出来るとと思いました。
- ・看護の模擬実習をしました。いろいろな器具を使って、心臓や肺の音を聴いたり、それらの異音との違いを聴き比べたりして、とても貴重な体験が出来ました。

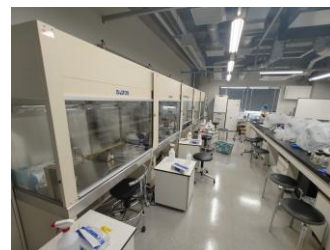
【甲南大学】



大学説明



施設見学(DNAの模型)



施設見学(実験室)

【生徒の感想】

- ・探究活動をするときは、研究の目的が大切で、新規性と優位性を含めた目標を作ること、によりよい探究活動を出来ることが分かりました。
- ・教員一人あたりに対する生徒の人数が少なく、1人1人の生徒へのサポートが充実している所が魅力に感じました。
- ・自分の席やロッカーがあり、その近くに研究室もあることで、とても勉強に集中しやすい環境が整っていると思いました。